

令和2年11月12日

全国的にも先進的な取り組み！！

「防災モデル避難所運営に関する協定」を締結します！

～地域との避難所運営などについての協定締結により

迅速な避難所開設が可能となります！～

市は、武里公隣防災対策連絡協議会と「防災モデル避難所運営に関する協定」を締結するため、次のとおり協定調印式を執り行います。

○「防災モデル避難所運営に関する協定」調印式

とき：11月17日（火） 午後2時～

場所：市役所2階 市長応接室

※調印式終了後、記念撮影を予定しています

○協定概要

地震、風水害、その他の災害が発生し、または発生する恐れがある場合における、武里市民センターでの避難所の開設、管理運営および連絡調整、避難者の誘導、傷病者や要配慮者の確認と配慮、食料・物資などの配給を実施すると共に、平時における防災訓練などを行うことにより、円滑な避難所運営が可能となります。

なお、国や県の避難所運営に係る指針などにおいても、地域住民による避難所の自主運営を目指しており、今回の協定は当該指針などを具現化する先進的な取り組みであり、より円滑な避難所運営の実現に向けた大きな第一歩となります。

○協定締結経緯

災害時には、迅速な避難所の開設、的確な避難者の受け入れや、組織化された避難所の管理運営が必要となりますが、当協議会は、平時より過去の大災害の教訓を学び、避難所における肉体的・精神的疲労の緩和を図るため、避難所開設・運営訓練などのさまざまな実働訓練を実施している先進的な協議会であることから、避難所運営についてのモデル協定を締結することとなりました。

○武里公隣防災対策連絡協議会とは

平成25年9月に武里地区内の四つの自主防災組織と武里地区公民館が広域連携して設立し、先進的かつ積極的な防災活動を数多く行ってきました。その結果、平成29年度には、埼玉県で唯一の「防災まちづくり大賞消防庁長官賞」を受賞し、平成30年度には、同じく埼玉県で唯一の「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞するなど、その取り組みは、全国的にも称賛されています。

《問い合わせ先》

防災対策課

担当：宮本(内線 2342)